

2025年1月より鈴木 健一医師が 内視鏡センター長に就任いたしました

ご挨拶



●内視鏡センター長
内科医長

鈴木 健一 すずき けんいち

2007年 北里大学医学部 卒業

- ・日本内科学会総合内科専門医
- ・日本消化器病学会消化器病専門医
- ・日本消化器内視鏡学会
消化器内視鏡専門医・指導医

平素より連携医療機関の先生方には大変お世話になっております。
2025年1月より、荻窪病院の内視鏡センター長を拝任いたしました
鈴木健一です。

当内視鏡センターは、救急外来の隣にあり、日本消化器内視鏡学会
認定内視鏡技師の資格を持つ看護師を常に配置し、夜間休日を含めた
迅速な内視鏡治療対応が可能な運営を心がけております。

内視鏡総件数は8278件(2024年実績)、早期消化管癌に対するESD
(内視鏡粘膜下剥離術)、ERCP(内視鏡下逆行性膵胆管造影)も多く
手掛けており、外科とも手術適応について密な連携を取っております。
2025年1月現在、消化器病学会内視鏡指導医4名、内視鏡専門医4名
が在籍しており、より高い専門性を有する治療体制を整え、質の高い
医療を提供して参ります。

患者様と地域の先生方に信頼
頂ける医療を提供できるよう、努
力して参ります。



開かれた内視鏡室を目指して



▲鈴木センター長(上段中央)を囲む内視鏡センタースタッフ

特に、『開かれた内視鏡室』をモットーに、地域の先生方や院内スタッフがいつでも気軽に相談できる環境づくりを目指します。スタッフの結束力を強化することで対応力を高め、今後は規模を拡大していきたいです。

また、医療技術が高いことは大事ですが、事故が起こらないことを一番大切に、他科と連携しながらより丁寧で安全な検査を心がけていきます。今後とも何卒よろしくお願いたします。

小腸内視鏡検査および処置の充実

当院では2020年5月より「小腸カプセル内視鏡」を、2022年5月より「小腸処置用スコープ SIF-H290S」を導入しております。

小腸カプセル内視鏡は、小腸潰瘍や小腸腫瘍、クローン病などの小腸疾患が疑われる患者さんが対象です。大きなビタミン剤程度の大きさのカプセル（長さ26mm・直径12mm）が患者さんの身体に装置した受信機に約5万枚の画像を送ります。処置用に開発された小腸処置用スコープ SIF-H290S は、従来の小腸用スコープと比べて鉗子孔が大きく、多くの処置具が使用可能であり、深部の細く屈曲した腸管でもスムーズに通過できる機能を備えています。

まずは、消化器内科外来へのご紹介をお待ちしております。

超音波内視鏡検査で病変の性状や腫瘍の深達度が分かるように

当院は超音波内視鏡検査（EUS: endoscopic ultrasonography）を導入しております。EUSの際に、消化管壁内外の病変の組織を内視鏡先端部から穿刺を用いて採取する超音波内視鏡下穿刺吸引生検法（EUS-FNA: EUS-guided fine needle aspiration）も可能です。消化管粘膜下腫瘍、膵・膵周囲腫瘍性病変、消化管周囲リンパ節に対して有用な検査のため、症例がありましたらいつでもご連絡ください。

困難症例もESDで対応いたします

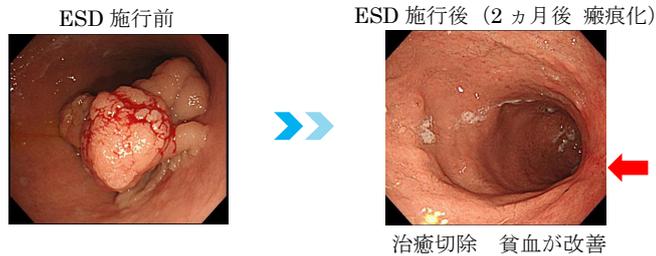
ESDにおいては、早期の胃がんや大腸がんなど、かなりの困難症例にも対応しております。低侵襲であるため、QOLが確保できることが強みです。

◆内視鏡センター2024年検査項目別件数

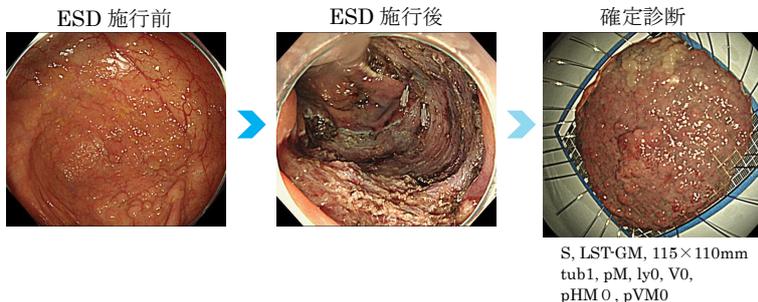
検査項目	件数
上部スクリーニング検査	5012
下部スクリーニング検査	1463
止血術	126
ERCP(胆管・膵管造影法)関連手技※	270
内視鏡下粘膜切除術 (EMR・ポリペクトミー)	1134
消化管メタリックステント	16
内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)	102
食道静脈瘤硬化療法(EIS)	7
食道静脈瘤結紮術(EVL)	12
狭窄部拡張術	4
異物摘出術	31
経肛門イレウスチューブ挿入	17
胃瘻造設術(PEG)	20
捻転解除術	14
超音波内視鏡	44
小腸内視鏡	0
カプセル内視鏡	6
合計	8278

※ENBD・ERBD等トレナーゾEST・EPBD・採石術・砕石術などの特殊治療も含まれます。

①症例 体中部後壁 0-I 早期胃がん



②症例 回盲部 10cm大 LST 病変



医師の入退職のお知らせ

Ogikubo Hospital's Information

退職 大変お世話になりました

整形外科 古郡 宏行 医師
(2024年11月30日付)
産婦人科 千ヶ崎 一代 医師
(2024年12月31日付)

入職

整形外科/膝関節センター 小野 匠 医師
整形外科の中で膝関節を専門としつつ、下肢全般を診療させていただいております。地域の皆様のお力となれるよう、一人一人に丁寧な診療を心がけて参ります。精進いたしますので、どうぞよろしくお願いたします。



ご紹介・ご相談は

荻窪病院 地域連携室

発行：2025年01月

月～金 8:30～17:30 土 8:30～12:00 TEL 03-3399-0257 FAX 03-3399-0258 〒167-0035 東京都杉並区今川 3-1-24